

# あったらいいな… そんな素朴な想いから産まれた 「ハート・プラス」マーク。

ちょっぴりでいいから理解して欲しい… 世の中には、こんな人々がいることを。

## このマークは 「ハート・プラス」という名前です。

このマークは「身体内部に障害を持つ人」を表現しています。  
内部障害者の方は生まれつきの人もいますし、後天的に障害を持った人もいます。  
身体の中身に障害を持つ身なので、外から見るだけでは、元気なのか、病気を  
持っているのか、わかりにくいことがあります。  
世の中では、障害者のマークとして「車いすをモデルにしたマーク」が一般的ですが、  
私たち(内部障害者)がこのマークを利用する時に、時々不便なことがあります。  
例えば、スーパーの駐車場などで、車いすマークの駐車スペースに駐車したとします。  
車から降りてきた私たちを見て、ある人が怪訝な顔をします。  
「この人は普通に歩いているのに、障害者の所に車を停めている…」

もうおわかりでしょうか？

障害者とは、車いすを利用している方だけのことでありません。  
もちろん、障害者手帳を持っている方だけのことでありません。  
何らかの障害を持って生きている全ての方々のことなのです。

特に、内部障害者は外見からは分かりにくいので、様々な誤解を受けることがあります。  
そんな時に、ちょっぴりでいいから「身体内部に障害を持つ人がいる」ことを思い  
出して欲しいのです。

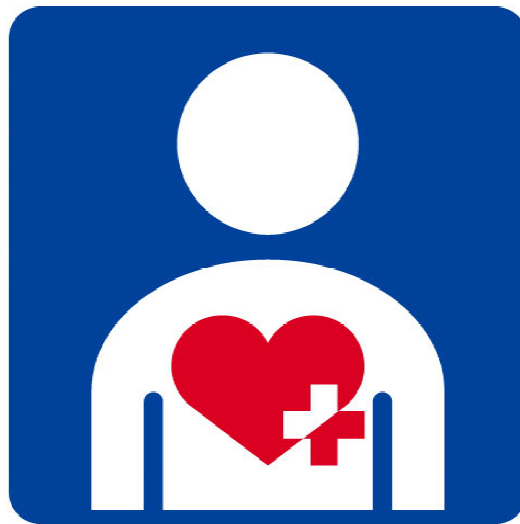
そして、その理解を得やすいような、素敵な表現がされたマークがあったらいいな  
と考えました。

このマークは、公的機関が定めた内部障害者を示すマークではありません。

また、法的拘束力も一切持ち合わせていません。

ただ、患者本人が自発的にこのマークの必要性を欲し、理解を求めることのみによって  
作成されています。そして、このマークが自然発生的に拡がり、世間一般で認知され、  
内部障害者に対する理解が深まることを願ってやみません。

この活動に賛同して下さる方は、ご一報いただき、このチラシを配付使用してください。



## 「ハート・プラス」の意味

身体内部を意味する「ハート」マークに、思いやりの心を「プラス」。  
身体に病を持つ人は、人を思いやる大切さを知っています。  
そして周りの人も、心に思いやりのプラスアルファを  
持ってくれることを願います。  
そんな全ての人の「思いやりの心を増やす」マークが  
「ハート・プラス」マークです。  
あなたがどこかでこのマークを目にしたら、  
私たちがいることを思い出してください。  
そして、困っていたら手助けをしてください。

「ハート・プラス」についてのお問い合わせは

## 内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考える 特定非営利活動法人 **ハート・プラスの会**

ホームページ

<http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/>

メールアドレス

[info@heartplus.org](mailto:info@heartplus.org)

事務局

〒572-0848 大阪府寝屋川市秦町41番1号 市民会館4階  
寝屋川市立市民活動センター内

### 会の取り組み

- 行政主導でのハート・プラスマークの普及と社会的理解の促進
- ハート・プラスマークを表示した内部障害者用駐車スペースの設置及び優先席への追加
- 可視的障害に片寄る福祉の見直し
- 内部障害者、内臓疾患者の就労環境の整備と周囲の理解の充実
- 内部障害者、内臓疾患者の職業訓練校の増設と障害に適したカリキュラムへの見直し
- 内部障害者、内臓疾患者の「きょうだい児」問題の周知

\*当シンボルマーク及び文章の著作権は当会に帰属します。\*当PDFデータ及びJPEGデータを配付する場合、上記事務局までご一報下さい。\*商業目的の使用は禁じます。

Copyright (C) 2010 heart plus mark project. All rights reserved.

### 内部障害、内臓疾患について

**内部障害**  
心臓、腎臓、肺、膀胱・直腸、小腸、肝臓、ヒト免疫不全ウイルス  
による免疫機能障害の7障害の総称。  
障害者手帳交付者は全国で100万人以上存在します。  
**内臓疾患**  
五臓六腑に影響する難病であり、障害者でありながら、外見的  
には五体満足に見受けられるもの。